

楽しく学んで、おいしくいただきます

有明海海苔摘み仮想体験と手巻き寿司作り



▲思い思いの具材で手巻き寿司づくりに挑戦する親子

親子で楽しみながら食育に親しんでもらおうと、8月6日、中央公民館で親子料理教室を開きました。

教室には市内の小学生の親子15組36人が参加し、手巻き寿司とお吸い物づくりに挑戦しました。具材は、ツナマヨ、梅きゅうり、甘辛豚肉の三種類。有明海産ののりを使い、手巻き寿司を、保護者や食生活改善推進員の手助けで完成させ、みんなで有明海の恵みを味わいました。

また教室に先立ち、北部小体育館で有明海漁協青年部14人の指導のもと実際の海苔摘みを舟に乗ってのり網を巻き上げる仮想体験ができました。他にも有明海の生き物のムツゴロウやワラスボなど実際に触れたり、三択クイズもあり、親子で楽しく学びました。

自然とふれあい 仲間とふれあいキャンプ体験

夏休みキャンプ in 船山

8月9日から11日にかけて、市内小学4～6年生53人が参加して、船山で教育キャンプが行われました。児童愛護班などのボランティアのみなさんから指導を受け、テント設営や食事でする箸を、慣れない小刀を使って竹で作りました。飯ごうでの炊飯、手作りいかだ、夜の天体望遠鏡での星空の観察会、キャンプファイアーなど日常の生活から離れ大自然のなかでの活動を満喫。参加した子どもたちは「他の学校の子とお友達になれて良かった。来年もまた参加したい」と笑顔で話しました。



◀各班の班旗を掲げて始まった船山キャンプ

班ごとにテント設営をする

▼子どもたち



おめでとう 橋本瑠偉選手 北東北総体・自転車スプリント全国4位

秋田県六郷自転車競技場で行われた全国高校総合体育大会自転車競技個人スプリントで、龍谷高校2年橋本瑠偉選手（多久町栄町）が4位に入賞しました。

橋本選手は高校から自転車競技を始め、6月に行われた九州高校体育大会で優勝し、全国高校総体に出場。毎日の佐賀までの自転車通学で技術と体力づくりが実り入賞した橋本選手ですが、「予選で大会新記録を出せたので、もっと頑張りたかった。目標は全国優勝」と決意を新たにしました。



8/11

多久聖廟 土曜日開廟 8月から3月まで社会実験

春と秋の釈菜の日以外は入ることができなかった多久聖廟を毎週土曜日に開廟し、見学できる取り組みが始まりました。8月6日の開廟式では、観光公使多久翁さんも参加し開廟を宣言。

普段は閉ざされた聖廟内は、ひんやりと気持ちよく、孔子像や天井に描かれている『蟠龍』の絵を、ガイドの説明を聞きながらゆっくり見学できます。期間は8月6日から来年の3月31日まで、開廟時間は午前10時から午後3時までで、入場は無料です。



8/6